

都市再生整備計画

にらさきこうえんしゅうへん
韮崎公園周辺地区

やまなし 山梨県
にらさきし 韮崎市

令和3年10月

事業名	確認
都市構造再編集集中支援事業	<input type="checkbox"/>
都市再生整備計画事業	<input checked="" type="checkbox"/>
まちなかウォークアブル推進事業	<input type="checkbox"/>

都市再生整備計画の目標及び計画期間

様式(1)-②

都道府県名	山梨県	市町村名	にらさき 韮崎市	地区名	にらさきこうえんしゅうへん ぐ 韮崎公園周辺地区	面積	15.1 ha
計画期間	令和 4 年度 ~ 令和 8 年度	交付期間	令和 4 年度 ~ 令和 8 年度				

目標
 都市機能整備による賑わいと健康・防災のまちづくり
 小目標①市営体育館跡地に公園施設を整備することにより、子育て環境や世代間交流の場といった新たな賑わいのあるまちづくりを推進する。
 小目標②韮崎公園(市営総合運動場)における運動と体力づくりの機能を充実させ、超高齢時代に即した健康寿命の延伸を図り、健康な地域づくりを促進する。
 小目標③市街地における防災力の弱体化防止と市内全域における基盤整備の一環として、安全・安心な防災拠点を実現する。

目標設定の根拠
 まちづくりの経緯及び現況
 本市は、第7次総合計画における将来像を「すべての人が輝き 幸せを創造するふるさと にらさき」と定め、市民参加を表す「チーム韮崎」による活力あるまちづくりを2019年度から開始したところであるが、土地利用の基本的な考えとしては、「コンパクトで密度の濃い市街地の形成」や「安全・安心に住み続けられる計画的な土地利用」等を掲げている。
 上記の小目標については、それぞれ以下の現況を受け設定したところである。
 ①人口ビジョンの推計を上回るペースで人口減少も余儀なくされており、住民の交流が希薄化してしまう傾向にもあることから、市街地において新たな魅力を有した公園等拠点の創出が期待されている。
 ②超高齢社会の到来による社会保障費増大への懸念などとともに、コロナ禍における住民の運動意識や健康意識が高まっている。
 ③市営体育館移転後跡地においても、多様化する災害への備えとして防災拠点分散化の必要性が認められる。
 ④核となる公園施設周辺の道路整備が図られておらず、地区内の回遊性が確保されていない。

課題
 ①市街地に適切な面積を有する公共用地が少なく、また韮崎公園は予約が必要な運動施設が大半を占めており、自由に遊ぶことができる身近な公園施設の不足が本市にとって長期間大きな課題となっている。
 ②本市ではすでに高齢化率が30%を超過するなど本格的な超高齢社会が到来しており、コロナ禍もあって気軽に運動できる屋外施設が求められている。
 ③水害への懸念から市営体育館は高台への移転を計画しているが、そのことによって本公園における防災力が低下してしまう懸念がある。
 ④周辺道路は歩道等が整備されておらず、水路も蓋が無い危険な状態であり、本公園を中心とした人の流れが形成されず、まちづくりにとって課題となっている。

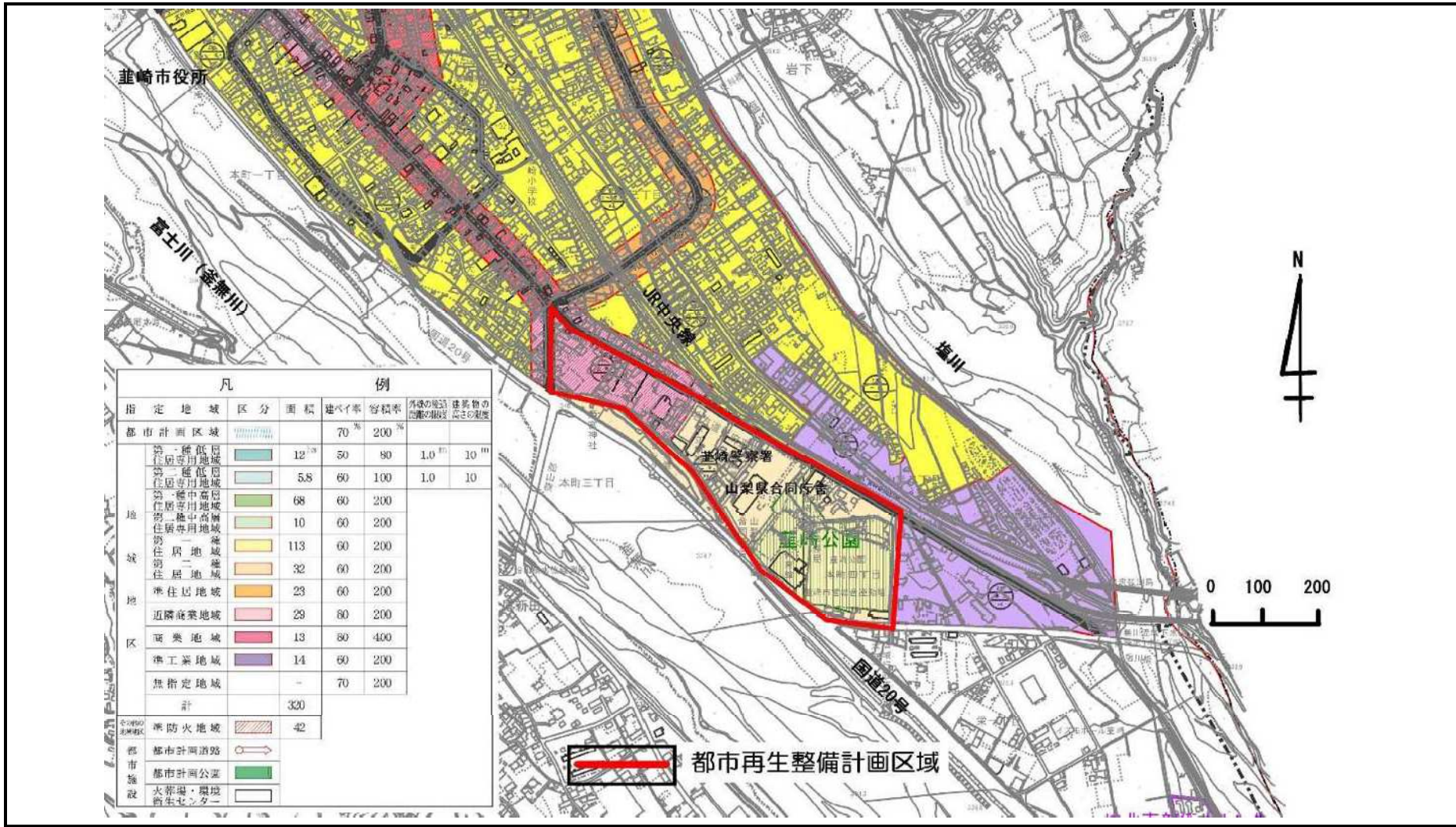
将来ビジョン(中長期)
 韮崎市第7次総合計画(2019~2026)まちづくりの基本方向「元気で健やかに暮らせるまちづくり」「安全・安心に暮らせる強いまちづくり」
 韮崎市都市計画マスタープラン(2008~2026)「韮崎公園などは、市民等の憩いや交流、自然との触れ合い、レクリエーション、スポーツ、防災機能等に対応する都市基幹公園として機能充実を図る」
 韮崎市スポーツ施設整備計画(2018~2024)「市営総合運動場(韮崎公園)については、グラウンドやテニスコートなどの施設は体育館の改築に併せて、一体的に整備を行います。」
 韮崎市営総合運動場整備基本計画(2020)PPP/PFI等公民連携事業採用
 韮崎市営総合運動場整備基本計画【改訂版】(2021)体育館移転、旧体育館解体後跡地整備

目標を定量化する指標

指 標	単 位	定 義	目標と指標及び目標値の関連性	従前値	基準年度	目標値	目標年度
公園に対する満足度	ポイント	市民アンケート調査結果	小目標①を評価するための指標(目標=全体平均値)	2.67(5段階評価)	R1	2.87(5段階評価)	R9
スポーツに対する満足度	ポイント	市民アンケート調査結果	小目標②を評価するための指標	2.96(5段階評価)	R1	3.00(5段階評価)	R9
公園内運動施設利用者数	人/年間	グラウンド・テニスコート利用者数	小目標②を評価するための指標(10%増)	13,531	R1	14,884	R9
防災に対する満足度	ポイント	市民アンケート調査結果	小目標③を評価するための指標	2.92(5段階評価)	R1	3.00(5段階評価)	R9

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
<p>・市街地における公園施設を実現することにより、子育て環境や世代間交流の場といった賑わいのあるまちづくりを推進する。</p> <p>○旧体育館等跡地整備として、芝生広場等公園施設の整備を行う。 ○市道拡幅及び水路改良を実施し、葦崎公園へのアクセス性を改善する。</p>	<p>【基幹事業】 公園事業：葦崎公園 地域生活基盤施設：公園情報板設置 高質空間形成施設：市道(葦崎)63号線・市道(葦崎)66号線工事 【提案事業】 事業活用調査：本町周辺</p>
<p>・葦崎公園における運動と体力づくりの機能を充実させ、超高齢時代に即した健康寿命の延伸を図り、健康な地域づくりを促進する。</p> <p>○グラウンド用夜間照明の撤去・新設等公園利用者の利便性の向上を図る。 ○市道拡幅及び水路改良を実施し、葦崎公園へのアクセス性を改善する。</p>	<p>【基幹事業】 公園事業：葦崎公園 地域生活基盤施設：公園情報板設置 高質空間形成施設：市道(葦崎)63号線・市道(葦崎)66号線工事 【提案事業】 事業活用調査：本町周辺</p>
<p>・激甚化・頻発化する水害に対する備えとして避難所機能を強化するため市営体育館を移転するとともに、その跡地においても災害全般に備えた防災拠点分散整備し、安全・安心な防災拠点を実現する。</p> <p>○水害への懸念から市営体育館は移転を余儀なくされるが、そのことによって地震等災害全般に対する市街地(葦崎公園)の防災力が弱体化しないよう、拠点の分散化として防災備蓄倉庫等の整備を進め、市内全域での総合的な防災力強化を図る。 ○市道拡幅及び水路改良を実施し、葦崎公園へのアクセス性を改善する。</p>	<p>【基幹事業】 公園事業：葦崎公園 地域生活基盤施設：公園情報板設置 高質空間形成施設：市道(葦崎)63号線・市道(葦崎)66号線工事 【提案事業】 事業活用調査：本町周辺</p>
<p>その他</p>	

<p>韭崎公園周辺地区(山梨県韭崎市)</p>	面積	15.1 ha	区域	本町三丁目の一部～本町四丁目の一部
-------------------------	----	---------	----	-------------------



韮崎公園周辺地区(山梨県韮崎市) 整備方針概要図(都市再生整備計画事業)

目標	都市機能整備による賑わいと健康・防災のまちづくり	代表的な指標	市民アンケート結果 (公園満足度)	2.67(5段階評価) (R1年度)	→	2.87(5段階評価) (R9年度)
	小目標①市営体育館跡地に公園施設を実現することにより、賑わいのあるまちづくりを推進する。		市民アンケート結果 (スポーツ)	2.96(5段階評価) (R1年度)	→	3.00(5段階評価) (R9年度)
	小目標②公園における運動と体力づくりの機能を充実させ、健康な地域づくりを促進する。		公園内運動施設利用者数 (人/年)	13,531(人/年) (R1年度)	→	14,884(人) (R9年度)
	小目標③市街地における防災力の弱体化防止と市内全域における基盤整備として安全・安心な防災拠点を実現する。					

